

たかいと

10月

2019年255号

ものがたい



■今月の展示コーナー

- 鉄道を読む（エントランス展示）・・・・・・・・・・・・・・・・ P.2
- あの映画の原作本（階段下の展示）・・・・・・・・・・・・ P.3
- 本を大切に。（階段下のミニ展示）・・・・・・・・・・・・ P.4
- 高井戸中学校アンネのバラ一般公開・・・・・・・・・・・・ P.4
- ミニギャラリー「アンネのバラたち」（2階ホールわき）・・・・ P.4

■新聞書評に載った本・新刊案内・・・・・・・・・・・・ P.5

■図書館からのお知らせ・・・・・・・・・・・・ P.6 P.7

■高井戸図書館カレンダー・・・・・・・・・・・・ P.8

鉄道を読む

10月14日は「鉄道の日」です。明治5年のこの日、新橋・横浜間に日本で最初の鉄道が開業しました。10月には毎年各地で様々な鉄道イベントが開催されます。そんな時期に、鉄道に関する本を読んでみるのはいかがでしょうか。

『図説鉄道の博物誌』 -ものづくり技術遺産(鉄道の革新)-

石田 正治、山田 俊明/編著 池森 寛/[ほか]著
秀和システム



鉄道開業から約150年。欧米より技術を導入することから始まった日本の鉄道は、今日に至るまで目覚ましい発展を遂げてきました。本書は、各時代に大きな足跡を残した車両や機械、建造物など、鉄道関係の技術遺産を、豊富なカラー写真や図と共に紹介。まさに“技術はアート”です！第43回交通図書賞受賞作。

『「青春18きっぷ」ポスター紀行』

込山 富秀/著 講談社



年3回発売されるJRの「青春18きっぷ」。発売時に掲示されてきたポスターは、鉄道がある地方の風景写真などに印象的なコピーが添えられ、私達を旅へと誘ってきました。1990年～2015年のポスターが制作秘話と共に綴じられた本書。どのページを開いても、心に沁みる美しさです。

『読鉄全書』 -TRAIN MEMORIES 50-

池内 紀、松本 典久/編 東京書籍



内田百閒の「阿房列車」、若山牧水の「みなかみ紀行」といった不朽の名作から、沢野ひとし、玉村豊男らの書き下ろしまで、鉄道が描かれた詩・随筆・小説・評論など41編を集めたアンソロジー。家で寛ぎながら、作家の文章を通して、しかも時間を超えて列車に乗っている気分を堪能できる贅沢な一冊です。



スクリーンで観た映画は原作本を基に作られている事が少なくありません。あの名作映画も時に脚色があり、話の内容がちょっと違って解釈されている事もあります。すでに観た映画でも、原作に触れることで、新たな発見をすることができるかもしれません。

『風と共に去りぬ』1～5巻

マーガレット・ミッチェル/著

大久保 康雄、竹内 道之助/訳 新潮社(文庫)



時代に翻弄され、愛に傷つきながらも、持ち前の勝気な気性と美貌でたくましく生き抜くスカーレット・オハラ物語。映画では1939年ヴィヴィアン・リーとクラーク・ゲーブル主演で制作され、1940年アカデミー賞を受賞しています。

『羅生門・蜜柑ほか』 -教科書で読む名作-

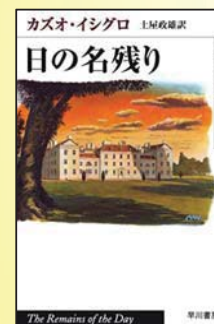
芥川 龍之介/著 筑摩書房(文庫)



暇を出された下人が狐狸、盗人、死人の住処である羅生門で雨宿りをしながら、行く末の事を考えていると、そこに老婆がいる事に気づく。その老婆は……。羅生門の他、8篇の短編集です。映画は1950年公開の黒澤明監督の作品が有名ですが「藪の中」と「羅生門」に基づいています。

『日の名残り』

カズオ・イシグロ/著 土屋 政雄/訳 早川書房(文庫)



英国の伝統的な執事スティーブンスは、ある日、新しい主人から勧められ旅に出る事になった。美しい田園風景を背に思い浮かぶのは華やかな過ぎ去りし日々。ブッカー賞受賞作品です。映画ではアンソニー・ホプキンス、エマ・トンプソン主演で1994年アカデミー賞にノミネートされました。

階段下のミニ展示

読書週間特別展示(10月27日~11月9日)

本を大切にしよう

毎年、図書館では多くの本が汚れ、水ぬれ、破れなどの理由で廃棄されています。みなさんに気持ちよく利用していただくために、マナーを見直してみませんか。



高井戸中学校アンネのバラ一般公開

高井戸中学校では、10月12日(土)~15日(火)の9時~12時の間アンネのバラを一般公開しています。



ミニギャラリー
(2階のホールわき)

『アンネのバラたち』

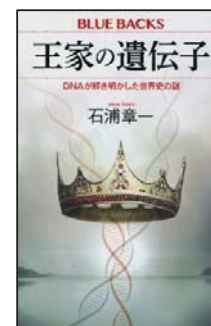
出展 鈴木 輝子 氏

サン丁目 Art-Labo 田原 悟 氏

高井戸図書館ミニギャラリーは地域住民の趣味、特技、生涯学習で学んだ事柄の発表の場です。人の輪を広げ、図書館が交流スペースになることを目的としています。随時募集をしているので、お気軽にスタッフまでお声がけください。

新聞書評に載った本

貸出中の場合は、予約をすることができます。
カウンターへお気軽にお申し付けください。



『王家の遺伝子』 石浦 章一 / 著 講談社

DNA・ゲノムの解析が進む生命科学の分野で、そのメスはずいぶん歴史の謎も解明しつつあるようです。

エジプトのファラオ、イングランドの王などの知られざる顔が見えてきます。

新刊案内

ほぼ毎週、火曜日と金曜日に新刊が入ってきます。
こちらも貸出中の場合は、ご予約ください。



『ドキュメントひとりが要介護になるとき。』

- 単身老後に「在宅」は大丈夫ですか!? -

山口 道宏 / 編著 現代書館

老後、あなたの世話をしてくれるのは誰なのでしょう？人間関係が煩わしくとも地域の中に入り、孤立せずに一人暮らしが成り立つよう「受援力」が大事だと本書では語られています。数々の事例に心が締め付けられますが、誰にでも来る老後の暮らしを考えてみませんか？



『日本の文様 解剖図鑑』 寛 菜奈子 / 文・絵 エクスナレッジ

全編カラーイラストで、日本の文様の歴史、代表的な文様が持つ意味や使用例を、やさしく解説。さらに、全国の著名な建物にあしらわれた文様を紹介しています。今も其処此処に息づく文様。この本を読むと、文様に込められた作り手や提供者の思いも受け取ることができるかもしれません。

図書館からのお知らせ

- イベントのお申し込みは、お電話かカウンターで受付けています。
- 明記していない場合、会場は2階のホール。開場は開始時間の30分前です。
- 詳しくは、館内ポスター・図書館ホームページで確認できます。

秋の朗読コンサート 『言葉への旅 芥川龍之介さん』

日時 10月12日(土) 午後2時～3時15分

出演者 朗読 野田 香苗さん

ヴィオラ・ダ・ガンバ、シター 奏者 藍原 ゆきさん

対象 中学生以上 定員 40名(申込順)

申込 10月1日(火) から電話またはカウンターにて申込み

<演目>

朗読 「蜘蛛の糸」「魔術」 芥川龍之介 作

音楽 ヴィオラ・ダ・ガンバ

A・フォルクレ 第三組曲より「摂政」

C・シンプソン 「前奏曲」「ディヴィジョンホ短調」

T・ヒューム 「ハンフリー大佐」

シター

「パッサカリア」による旋律

「ロマネスカ」による旋律

「H・パーセル」のオマージュ



『高井戸寄席』

日時 10月19日(土) 午後2時～4時

出演 社会人噺家集団 文七迷人会

対象 どなたでも 定員 45名(申込順)

木戸銭 無料

申込 10月1日(火) から電話またはカウンターにて申込み



『大人のためのやさしいヨーガ』

日時 10月15日(火) 午後2時30分～4時15分

講師 上田 邦子さん 対象 大人

定員 20名(申込順) 持ち物 ハンドタオル、飲み物

申込 10月1日(火) から電話またはカウンターにて申込み

美容講座『大人のスキンケア』～ステキな笑顔でいるために～

日時 10月26日(土) 午後2時～3時30分

講師 甘楽 葉子さん 対象 40歳以上

定員 30名(申込順)

申込 10月15日(火) から電話またはカウンターにて申込み

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 ♥♠	3	4	5 ♠
6	7	8	9 ♥♠	10	11	12 ★
13	14	15 ★	16 ♥♠	17	18	19 ♠★
20	21	22	23 ♥♠	24	25	26 ★
27	28	29	30 ♥♠	31		
7日、17日は休館です。						

■ **開館時間**
 月曜～土曜 午前9時～午後8時
 日曜・祝日 午前9時～午後5時

■ **休館日**
 第1月曜と第3木曜
 ※祝日と重なった時は翌日が休館

■ **催し物**
 ♠ おはなし会 午後3時30分～午後4時
 ♥ あかちゃんおはなし会
 午前11時から午前11時30分
 ★ イベント (詳細は中をご覧ください)

■ **2階ホールの使用状況**

閉室

【臨時閲覧席】
 (どなたでもご利用できます)

午前9時～午後5時

午前9時～午後8時

午後1時～午後5時

午後1時～午後8時

【YA広場】(中高生専用の部屋です)
 放課後～午後7時

たかいど ものがたり 2019年10月 第255号 発行 杉並区立高井戸図書館 〒168-0072 杉並区高井戸東 1-28-1 電話番号 03-3290-3456	ホームページ パソコン版 http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/ 携帯版 http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/m/
--	---